

安全上のご注意

商品を安全にご使用いただくために、必ず守っていただきたい事項です。
個々の商品の注意事項は、各商品の説明ページにも記載されていますので、併せてご確認ください。

窓や網戸、シャッターについての注意事項

⚠ 注意



[強制]

使用中、窓や網戸のはずれ止めがずれることがあります。時々点検し、正しくはずれ止めがセットされていることを確認してください。
はずれ止めが正しくかかっていないと、窓や網戸がはずれて落下し、思わぬけがや事故につながるおそれがあります。

お願い

風の強い時は窓を閉め、必ずロックしてください。
ロックしないと、風の力で窓が急に開閉し、その衝撃で破損や落下が起こり、思わぬけがや事故につながるおそれがあります。

強風や大雨の時は、シャッターだけでなく内側の窓も閉めて、必ずロックしてください。
シャッターの破損によって漏水の原因となることがあります。

- ・窓に寄りかかるなど、荷重をかけないでください。
窓の破損や落下によって思わぬけがや事故につながるおそれがあります。
- ・網戸にぶつかったり、寄りかかったりしないでください。
網戸がはずれ、破損や落下し、思わぬけがや事故につながるおそれがあります。
特にお子様にはご注意ください。
- ・窓のそばを通る時は、開いている窓やハンドルにぶつからないようご注意ください。
けがや窓の破損につながるおそれがあります。
- ・窓のクレセント、シャッターの表面や手動錠などの金属部分は、真夏の直射日光などで熱くなる場合があります。
素手で触れないようご注意ください。
- ・外出や就寝の際には必ず窓を閉め、確実にロックしてください。また、ロック後は、窓が開かないことを確認してください。
- ・網戸を使用していても、虫の大きさや種類によって完全に侵入を防ぐことはできません。
- ・シャッターボックスに乗ったり、はしごをかけたりしないでください。
無理な重さをかけると変形して故障したり、転落により重傷を負うおそれがあります。
- ・シャッターを無理に引っ張ったり、押ししたりしないでください。
思わぬけがや、シャッターの故障につながるおそれがあります。

窓や網戸の開閉時の注意事項

お願い

窓、網戸のすき間やアーム部分で手や指をはさまないようにご注意ください。
けがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

窓や網戸を開閉する際は、開閉位置に手や足を出さないでください。
手や足、体をはさまれけがをするおそれがあります。

- ・窓や網戸の開閉時に誤って室外に転落しないようご注意ください。
- ・周囲に人がいないことを確認してから窓や網戸を開けてください。
窓が人にぶつかり、思わぬけがや事故につながるおそれがあります。
- ・窓や網戸の開閉は必ず引手やハンドルを使って操作してください。
けがをするおそれがあります。
- ・窓や網戸の開閉やロックなどの操作時に指をはさんだり、爪を損傷しないようご注意ください。
けがをするおそれがあります。
- ・窓や網戸の開閉はゆっくり静かに行ってください。無理な操作や誤った操作、また衝撃のあるような（乱暴な）開閉をすると、窓や網戸を破損するおそれがあります。

窓や網戸、シャッターの調整・お手入れ時の注意事項

▲ 注意



[強制]

お手入れなどのために窓や網戸をはずして再び取り付けた時は、必ずはずれ止めをセットしてください。
正しくセットされていないと、窓や網戸がはずれて落下し、思わぬけがや事故につながるおそれがあります。

お願い

窓や網戸の取り付け、取りはずし、調整、お手入れをする以外はお掃除モードにしないでください。窓の破損など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

窓をお掃除モードで放置したり、荷重をかけたりしないでください。
窓の破損など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

- ・窓や網戸の取り付け、取りはずし、調整、お手入れ時に、誤って室外に転落しないようご注意ください。
- ・窓や網戸の取り付け、取りはずし、調整、お手入れは、周囲に人がいないことを確認し、安全に十分注意して行ってください。
窓や網戸にぶつかり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・窓や網戸の取り付け、取りはずし、調整、お手入れ時に、誤って窓や網戸を倒したり、落下させないようにご注意ください。
- ・窓や網戸の取り付け、取りはずし、調整、お手入れは、不安定な台の上などで行わないでください。転落や転倒により思わぬけがをするおそれがあります。
- ・指定されたネジ以外は絶対にはずさないでください。万が一はずれてしまった場合は、乳幼児が飲み込まないようにご注意ください。
- ・窓や網戸の取り付け、取りはずし、調整、お手入れ時には、指や手をはさんだり、巻き込まれたり、窓や網戸の端部や部品のかどに手をぶつかけたりしないようご注意ください。
けがをするおそれがあります。
- ・窓や網戸の取り付け、取りはずし、調整、お手入れ時に爪を損傷しないようご注意ください。
- ・リモコンの電池交換の際は、はずしたネジやボタン電池を放置しないでください。
乳幼児がボタン電池を飲み込んで重大な事故につながるおそれがあります。

ご使用にあたって

商品を長く正常な状態でご使用いただくために、日常生活の中で気をつけていただきたい事項です。

●窓やドア・引戸、網戸の点検について

長期間、窓やドア、引戸をご使用になると、ネジのゆるみが発生することがあります。お手入れの際に商品のネジ部品がはずれたり、ゆるんだりしていないことを点検してください。

(→ P.271「第6章 保守点検」)

●シャッターの点検について

長期間、シャッターをご使用になると、部品の摩耗や劣化により開閉しにくくなることがあります。お手入れの際など、定期的に点検してください。

(→ P.271「第6章 保守点検」)